

**地盤沈下を抑制するため
地下水の節水にご協力
ください**

【問合せ】環境交通課
☎773-16666

市内の地盤沈下の原因は、消雪パイプの使用による地下水位の低下です。地盤は沈下すると、完全には元に戻りません。地盤沈下対策として地下水の汲み上げを必要最小限にすることが重要です。

市全体で節水への取り組みを

市内の井戸本数は年々増加しており、地下水の汲み上げ量も増加しています。一人ひとりが節水意識を持ち、散水を必要最小限にしましょう。

地下水を必要以上に使わない

降雪検知器や消雪パイプノズルの点検・調整を行い、無駄な運転や不要な散水の削減に努めましょう。

早期に散水を中止しましょう

2月中旬以降の温暖期に入ったら、建物の保全に影響しない程度であれば散水をやめましょう。

適切な運転管理による節水を

降雪検知器の自動運転に頼らず、積雪の状況を見て、こまめ

に電源を切りましょう。
地下水だけに頼らない

消雪パイプと人力による除雪を併用することで、融雪効果は上がります。こまめに雪かきをしましょう。

地下水位などの情報

降雪期の地下水位や地盤沈下（収縮）の状況を市ウェブサイトで公表しています。

過去5年間の地盤沈下の記録

観測年(平成)	最大沈下量	累計降雪量(本庁舎)	最大沈下量観測地点
26年	1.1 cm	990 cm	六日町中学校付近
27年	2.2 cm	1,520 cm	六日町中学校付近
28年	0.7 cm	460 cm	八海高校付近
29年	1.1 cm	899 cm	六日町中学校付近
30年	1.0 cm	1,154 cm	六日町中学校付近

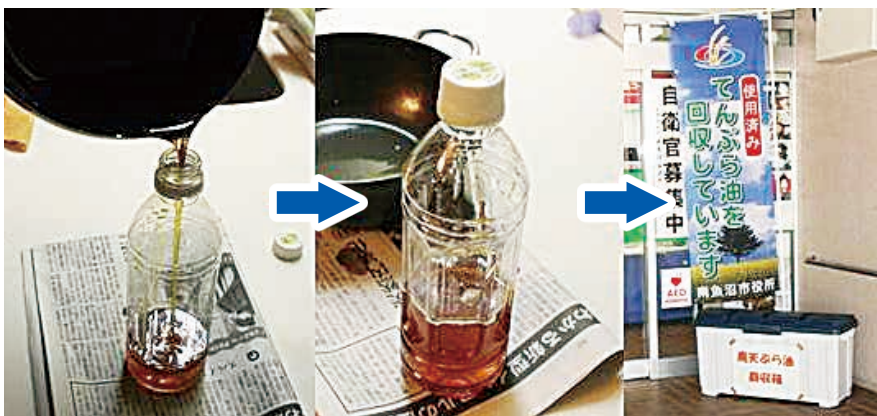
※沈下量は観測年の9月が基準です。令和元年の結果は、3月に県が公表する予定です

**ごみにしない!
3R推進コーナー**

【問合せ】廃棄物対策課 ☎782-0339

廃天ぷら油の無料回収実施中!

回収された廃天ぷら油（廃食用油）は、燃料・飼料・塗料の原料となります。



固形物を取り除き、冷ましたらプラ容器に入れる

キャップを
しっかり閉める

回収場所にある
ボックスに入れる

回収品目

植物性の天ぷら油（菜種油、大豆油、ゴマ油、コーン油、サラダ油など）

回収しないもの

ラードなどの動物性食用油、機械油などの鉱物油、不純物が混じった食用油、事業所からの廃油

ポイント

- 油を入れるプラ容器はペットボトルか、食用油購入時のプラ容器に入れてください
- 賞味期限切れの油も回収します

回収場所と時間

回収場所	不燃ごみ処理施設〔上十日町〕	本庁舎、大和・塩沢庁舎
受入時間	月～土曜日（祝日除く） 9:00～12:00、13:00～17:00	毎月第4木曜日 8:30～17:00
	日曜日・祝日 9:00～12:00	※祝日の場合はその前日

※1月1日(水・祝)～3日(金)は、不燃ごみ処理施設休業日のため受け入れできません